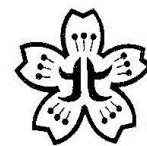


学 校
だより

やま桜

平成28年3月22日
南足柄市立北足柄小学校



日本の伝統文化を学ぶ 茶道体験 6年 2月23日



6年生は、社会科の歴史学習の発展として「茶道体験～日本文化の伝統に触れる～」学習をしました。今年も矢倉沢の櫻井文子さんをはじめ5名の方を講師にお招きして教えていただきました。玄関横のボランティアルームにある部屋をスクールコーディネーターの加藤さんが、茶室に変身させてくれました。

お茶は、日本が中国の進んだ制度や文化を学び、取り入れようとしていた奈良・平安時代に、遣唐使や留学僧によってもたらされたと推定されています。平安初期(815年)の『日本後記』には、「嵯峨天皇に大僧都(だいそうず)永忠が近江の梵釈寺において茶を煎じて奉った」とあり、これがわが国における日本茶の喫茶に関する最初の記述といわれています。

子どもたちは茶菓子をいただきながら、茶道の作法を学びました。茶菓子も、お茶の美味しさを引き立てること、さりげなく四季折々の自然の趣を思い起こさせるものが、味わいもあり相應しいものとされているそうです。

福祉会の方と学校をきれいに 卒業整備作業 2月26日



2月26日(金)。今年も6年間過ごした学校をきれいにして卒業しようと、福祉会の方の協力をいただき、6年生が、卒業整備作業をおこないました。今年は、校門から運動場へ行く渡りの壁面のペンキ塗りに取り組みました。おかげさまで渡りが明るく感じられるようになりました。



3年生 そろばんの学習 3月1日

小学校では、3～4年生の算数で、そろばんを学習します。そろばんによる数の表し方を学び、そろばんをつかって簡単なたしざんやひきざんの計算ができるようにしていきます。そろばんは古くから日本で使われてきた計算するための道具です。

今回は、辻村綾子先生を講師に指導をしていただきました。そろばんの玉をはじきながら、子どもたちは、少しずつそろばんの操作に慣れてきたようでした。電卓など便利な道具がある中ですが、日本の古くから使われているものも子どもたちには伝えていきたいものです。



「6年生を送る会」あいがとうの気持ちを伝える 3月3日

3月3日、お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝え、ふれあいを通して心に残る思い出をつくらうと、5年生を中心に「6年生を送る会」をおこなわれました。各学年からのだしものは、6年生への思いをこめた歌や合奏とダンス・劇があり、これまでお世話になった6年生に、あいがとうの気持ちを伝えようという在校生の強い思いが感じられました。

そして、6年生からは、在校生へ「YELL」の歌のプレゼントがありました。最後に6年生が教えてくれた「カモンゲーム」をみんなで楽しんだ後、在校生から6年生一人ひとりにメッセージを書いた色紙をプレゼントしました。そして、今年の「6年生を送る会」も、全校の一人ひとりの笑顔が広がるすてきな時間となりました。



1年「大きめぶ 北バージョン」



2年「あなたにあいがとう」



3年「ガッツ」



4年「茶色の小瓶 ハイホー」



5年「栄光の架十橋」

図書ボランティアの方々と劇団ぽぽの皆様へ 感謝の会



3月3日(木)の中休みに、図書ボランティアの方々への感謝の気持ちを伝える会を開きました。学校司書の鹿熊さんと図書ボランティアの方々、北足柄小学校の図書室を季節に合わせた飾り付けをしていただいたり、読みたい本が見つかりやすいような棚架を工夫したりしていただいています。おかげさまで子どもたちは、学習時間や休み時間にも図書室へ行って、たくさんの本を読むようになっていました。中には、本を読むというよりも、安らぎの場になっている子もいるようです。

また、3月14日(月)には、劇団ぽぽのお話会が行われました。今年度最後ということで全校を対象にお話いただき、子どもたちはじっと語り手に耳を傾けていました。

こうした図書ボランティアの方々や劇団ぽぽの皆様のおかげで、読書の時間を楽しみにする子も増えています。読書タイムの時間にはすべての教室から、静寂な雰囲気の中で、全校の子どもたちが熟読している姿は、感動に値します。今回は、そんな図書ボランティアの方々や劇団ぽぽの皆様へ感謝のお手紙をお渡ししました。



北っ子にとって、「**本は、どんなもの?**」と全校児童43人に、アンケートしてみました。

- (1年生) ・本は、わくわくするもの。・本は、ゆうえんちみたいにたのしい。・本は、のうをきたえる。
・本は、目、耳、あたまをつかうもの。・本は、ゲームよいたのしい。
- (2年生) ・本は、だじなもの。・本は、いいもの。・本は、考えるもの。・本は、読むもの。・本は、楽しんで読むもの。
・本は、頭が良くなる。・本は、ともだち。・本は、大切に読む。・本は、大切。・本は、ど力につながる。
- (3年生) ・本は、大切なもの。・本は、文字がたくさんっているもの。・本は、いろいろなものを知るもの。
・本は、勉強。・本は、大切なもの。
- (4年生) ・本は、読むためのもの。・本は、おもしろい教科書。・本は、いやしの薬。・本は、大切。・本は、勉強になるもの。
- (5年生) ・本は、自分を変える。・本は、びっくりさせてくれるもの。本は、学ぶもの。・本は、考えるもの。
・本は、時に人をかんとささせるもの。・本は、楽しむもの。・本は、学ぶもの。・本は、美しいもの。
- (6年生) ・本は、頭がよくなると思う。・本は、人と人をつなぐための道具。・本は、勉強になるもの、楽しむもの。
・本は、大切なもの、勉強になる。・本は、ワクワクするもの。・本は、おもしろいもの。・本は、たいせつなもの。
・本は、身近にあるもの。・本は、とても勉強になるもの。・本は、色々な知識を取り入れられるもの。

本に対する思いの中で一番多かったのは、「本は、大切なもの」でした。「大切」な理由では「いろいろなことが分かるから。」「私は本が好きなので、いろいろなことを教えてくれるので、大切なものです。」などがありました。また、「本は、ワクワクするもの」の理由では、「つぎのページがわからないからです。」や「ページをめくるたびに、次はどんな展開になるかな。」というものもありました。本を開く楽しみや次のページをめくる楽しみは、まさに読書の醍醐味を感じます。



立ちの日 卒業証書授与式 平成28年3月23日

3月23日(水)は、卒業証書授与式です。卒業証書授与式は、多くの学校行事の中でも、特別に大切な行事です。なぜなら、入学してから6年間心をこめて、学習に生活にさまざまなことを教えてきた子どもたちを送り出す大切な日だからです。また、6年生の子どもたちにとっては、多くの方々に見守られる中おこなわれる『小学校最後の授業』でもあります。在校生にとっても、6年生の後ろ姿から多くのことを学び、またこれからその伝統を引き継いでいこうと決意する日です。みんなで「卒業おめでとう」の精一杯の気持ちを、歌に、言葉に、式全体にこめて、6年生の旅立ちを祝福したいと思います。

平成27年度の教育活動がまもなく終わります。今年度も、保護者・地域の皆様には、さまざまな面でご理解ご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

平成28年度もよろしくお願いいたします。